



現在アルファウッド・ギャラリーでは、シカゴ定住者会（Japanese American Service Committee in Chicago）とアルファウッド財団の共催で、米国日系人の移民と収容の歴史をテーマにした展示会、「そして、彼らは私のところに来た」を開催中です。本展示会は、日系人の歴史をテーマにした展示としては米国中西部最大の規模となります。

本展示会では、戦前から戦後にかけて収集された写真、公文書、芸術・工芸作品などの歴史的資料を一堂に集め、第二次世界大戦の勃発後敵性外国人として全米十カ所の収容所に強制収監され基本的人権と自由奪われた日系人の歴史、及び戦後シカゴに転住した日系人の生活を紹介します。

12万人を超える日系人の強制収容は、一般市民の人種差別や戦時下における恐怖やヒステリア（緊迫感）によって起こり、またそれを抑制できなかった政府や軍の責任も長年問われ続けています。広く語られることのないこの米国の歴史の重要な一面を、在米日本人の方々にさらに深く理解していただくためにも、皆様の参加をお待ちしております。

開催概要 近松教授の日本語による解説付きツアー

本展示会は6月29日から11月19日まで一般公開されていますが、期間中3回に亘り下記のスケジュールで、ディポール大学の近松暢子教授（外国語・文学科 日本研究プログラム主任）の日本語によるツアーが行われます。この機会にぜひアルファウッド・ギャラリーを訪れてください。

◇日時:

第1回：2017年8月27日（日）11:30 AM

第2回：2017年9月24日（日）11:30 AM

第3回：2017年10月22日（日）11:30 AM

所要時間：1時間から1時間半

<https://www.eventbrite.com/e/36956230079>

◇入場料・ツアー参加費用：無料

◇会場: Alphawood Gallery

2401 N Halsted Street Chicago, IL 60614 (Fullerton Ave. と Halsted St.のコーナー)

電話番号：773-687-7676

ウェブサイト：<http://www.alphawoodgallery.org/>

ギャラリーの北側のパーキングロットに駐車スペースがあります。

上記のツアーでご質問のある方はJASCレガシー・センターのマネジャー、ライアン横田またはJCCC事務局豊川までお問合せください。Eメールアドレス：ryokota@jasc-chicago.org, toyokawa@jccc-chi.org